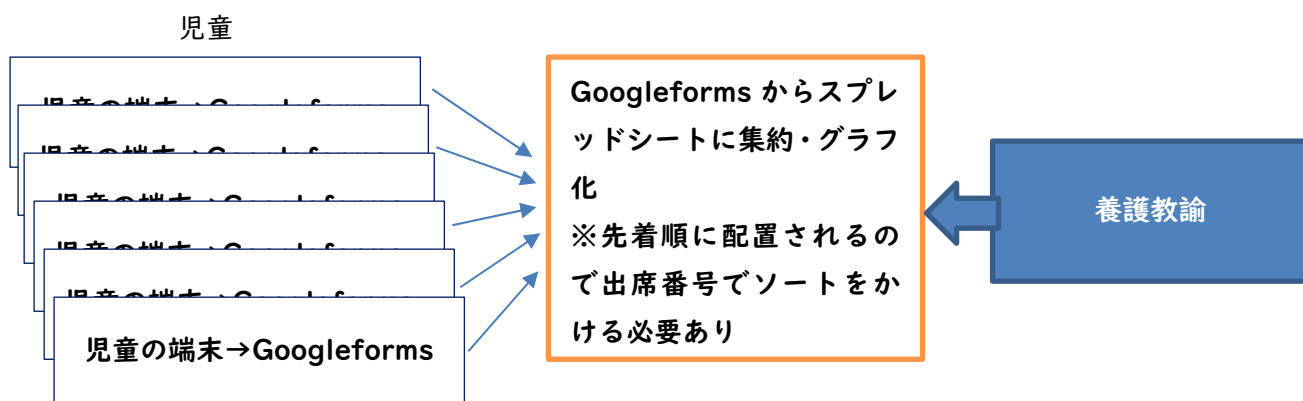


# 児童が Googleforms を使用した健康観察方法について

～実態把握から迅速な感染症対応、心身の健康への対応～

イメージ図



## 【ポイント】

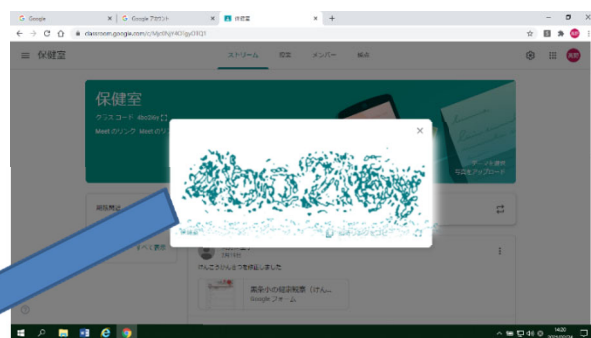
体温チェックと登校罹患等を、養護教諭が児童からダイレクトに把握することで迅速な感染症対策ができます。また、心身の健康にも、迅速に対応できます。

例) 「はい、元気です!」と言ってしまふものの、「本当は学校に来たくなかった…」などの気持ちや、みんなの前では言いにくい生理痛…などの状態を養護教諭に直接伝えやすくなります。

※低学年児童へ向けて、使い方の指導に時間がかかるため、全学年一斉導入は難しいかもしれません。

## 【方法】

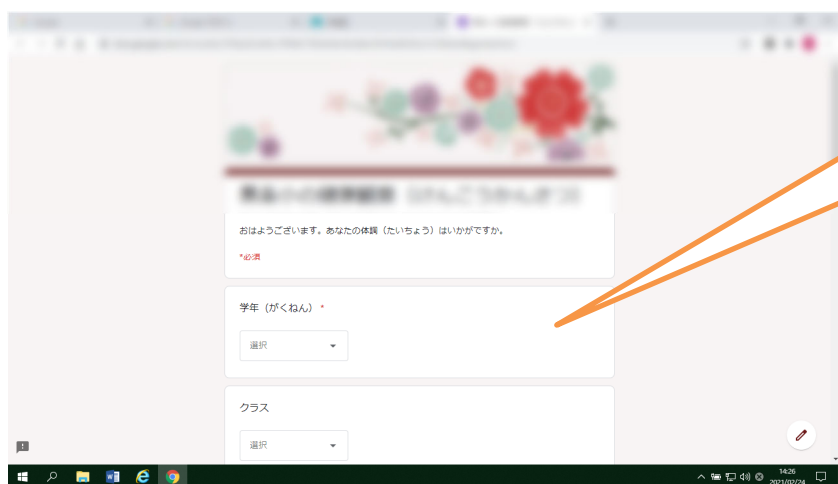
1. 児童はログインする。
2. Classroom「保健室」 クラスコード を入力する。



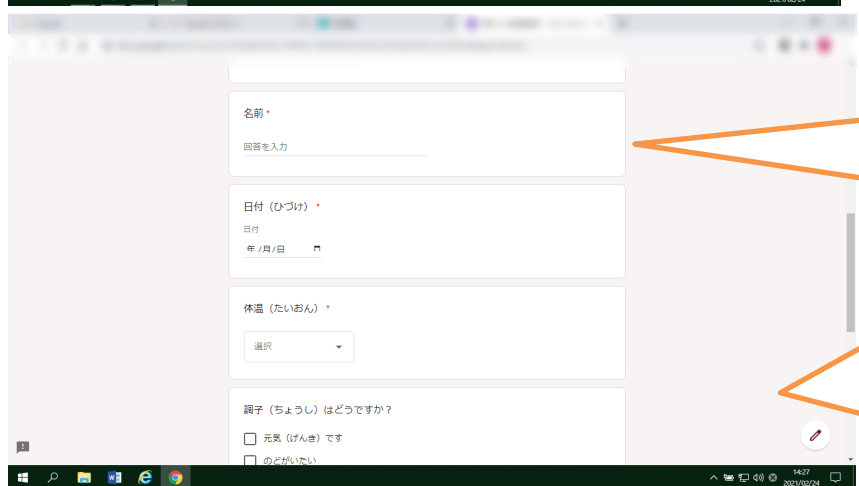
### 3. 「けんこうかんさつ」をタップする。



### 4. フォームに従い入力する。

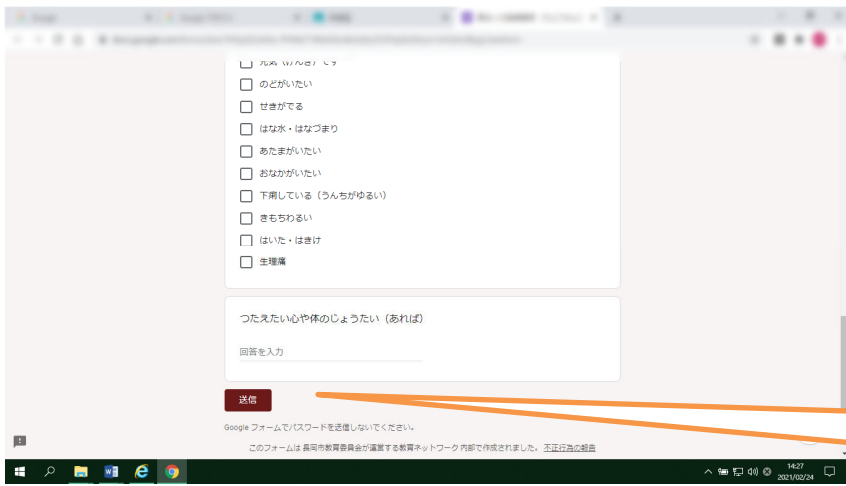


学年・クラスを選択



名前はひらがなでOK  
日付は、カレンダーの青い部分を  
タップ  
体温は選択

体調は、問題なければ「元気  
です」にチェック  
他の症状は複数チェック可  
伝えたい心身の状態があれば  
入力



入力したら「送信」



### 実態把握から迅速な感染症への対応

腹痛、下痢、嘔気、嘔吐、気持ち悪いなどの腹部症状が多い→トイレの消毒強化、栄養教諭へ給食を加熱メニュー依頼

咳・咽頭痛が多い→早めに学級交流をストップ、学級閉鎖検討… など



### 迅速な心身の健康への対応

トイレが心配、学校に来るのがつらい、友達に無視をされています、ウイルスがこわくて眠れない、などの心身の健康状態が記述されていた→当日中に保健室に来てもらい、健康相談を実施し、実態把握をする。その後、学級担任や生活指導部、管理職に報告したり、相談員等の関係者と情報共有したりして、解決方法や対応を検討する。